



紡ぐ tsumugu

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第10号
令和4年2月7日
校長 荒井 友香

習慣をつける

ご指導いただいた教授に、素敵な習慣をおもちの方がいました。眠る前に、「今日幸せだったことを思い返す」「今日何かをできなくても、自分を許す」「自分で自分に『好き・愛している』と伝える」とお話しされていました。その夜、真似をしようと試みましたが、眠気に勝てずに断念しました。翌日に、できなかったとを教授に話したところ、「自分を許すネタが見つかったねえ。幸せがあったね。今夜はできそうだね」と朗らかに返され、以来時々、実践するようになりました。

習慣というと毎日必ずやらなければならないと肩ひじを張りそうになりますが、正月だけ神社に初詣に行くといった習慣の方もいるので、「時々」や「年1回」の習慣があっても良いのではないかと思います。

とは言え、学校としては学習習慣の定着が大切で、こちらは毎日取り組んでほしいものです。

12月に生徒を対象に、授業評価アンケートを

行いました。全教員を対象として、以下の5項目で評価してもらいました。

- ・その時間に学ぶことがら（ねらい）がはっきりしている。
- ・説明や指示が分かりやすい。
- ・授業を通して内容が定着している。
- ・その教科をさらに学びたいと思いましたか。（意欲の向上）
- ・授業の中で学んだことや興味をもったことについて自分で学びましたか（行動化）

自主学習ノートの状況を見ると、自分でどんどん学習を進める意欲のある生徒、行動に結びつけることが出来る生徒が分かります。石神井西小学校や立野小学校では、自主学習ノートと同様の取組を実施し、成果を上げているようです。

本校でも引き続き、良い習慣の一つとして、自学自習ノートを定着させ、自分で「学び、考える」ことができる生徒を育ててまいります。

2月の生活目標

生活習慣を見直し、最大限の力を発揮しよう

～基礎・基本を徹底する～

今月は3年生の受験や学年末考査があります。今までの生活目標にもあったように、計画的に学習を進められている人は多いと思います。その努力を、試験当日に100%発揮することが大切です。その為には、生活面でも規則正しい生活を心掛けるなどの準備をしましょう。また、感染症対策をもう一度確認し、手洗い、消毒、換気などの基本を徹底していきましょう。

【今月の主な生徒の活動】

- ・中央委員会・各種委員会 ・学年末考査
- ・生徒会朝礼 ・展示会（28日～）

SDGs特集⑧

副校長 小林寿典

2年生は、11月に東京巡りの校外学習を実施しました。夏休みの宿題として「SDGs」とはどういう考え方を学ぶ動画のうち、生徒の皆さんが17の目標の中から自分が興味をもった内容に関する動画を選択し視聴し、内容をまとめる作業をしました。

その後、校外学習の目的地となっている各所について、SDGsの目標のどの分野について学習できそうか、また今の課題は何かを考える取組を行いました。実際に東京巡りを行い、事後学習として班ごとにグルスライドにまとめて発表に向けて準備をしています。見学地で学んだSDGsに関する課題や解決策を考え、さらに、今後生活の中で、自分自身が取り組んでいける具体的な目標を、発表できることを期待しています。

学校評価の結果について

学校評価へのご協力をありがとうございました。教職員へのお褒めの言葉やねぎらいの言葉をいただき、感謝申し上げます。今年度改善した点に対しても言及いただき、学校評価の意義を感じているところです。本校では、今年度の教育活動や目指す学校・生徒・保護者の姿、今年度の学校経営重点目標に沿って、【ア：とてもそう思う、イ：どちらかといえばそう思う、ウ：どちらかといえばそう思わない、エ：そう思わない】の4段階で11月～12月に評価を行います。結果を集計し、ア・イの回答を肯定的評価と捉え、肯定的評価の割合に注目し、

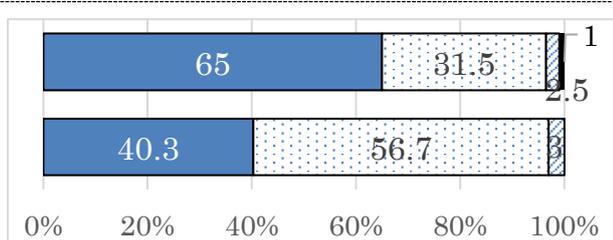
- ・ 80%以上の項目を A（目標が充分達成できている）
- ・ 80%未満55%以上の項目を B（概ね達成できている）
- ・ 55%未満40%以上の項目を C（達成がやや不十分である）
- ・ 40%未満の項目を D（達成が不十分である）として表記しています。

評価結果を各分掌・学年部会で分析を行い、評価A・Bの項目については次年度も継続した取り組みを進め、評価C・Dの項目については課題と捉え、具体的な改善策を策定して目標達成に向けて取り組んでいきます。

※グラフについて

- ① 上段が生徒、下段が地域・保護者の結果です。
- ② A ■ B ■ C ■ D ■ です。

①道徳の授業は充実しており、様々な立場で考えることが出来る。



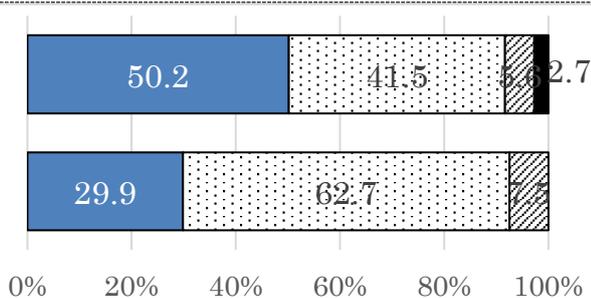
道徳ローテーションを、2学期末までに計4回（毎学期2回ずつ）実施した。グループ内で、指導の内容や方法などについての話し合いもつことで、授業の充実を図った。様々な教員が指導にあたることで、生徒に関心をもたせることができていると考える。今後は各先生方が授業で使っているツールを紹介していくことにより、一層の充実を図りたい。

②生徒会活動・学校行事などを通して、集団としての自主性や責任感が伸びている。



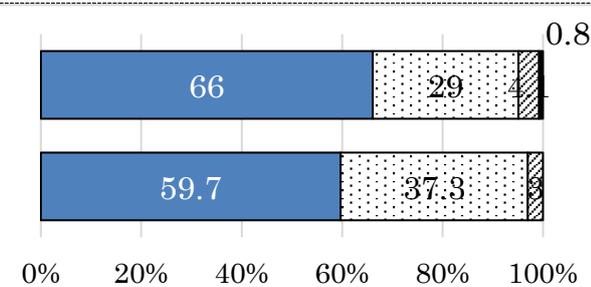
生徒、地域・保護者共に高い肯定的評価を得た。例年に比べると外部と関連した生徒会活動は実施しにくい状況だったため、学校内での委員会活動や運動会、合唱コンクール等の準備や、リーダーを中心としたクラスでの取り組みが評価の要因と考えられる。また、給食委員会は給食の準備時間短縮に向けて働きかけたり、JRC委員会がエコキャップの推進を行ったりと、すべての委員会がクラスや学年に向けて、積極的な働きかけを行った。今後は、近隣小学校と連携した児童生徒会サミットや、校外に向けた取り組み等も取り入れ、石神井西中生の代表として活動する意識をもたせることで更なる向上につなげたい。

③福祉体験等を通じて、思いやりの心が育っている。



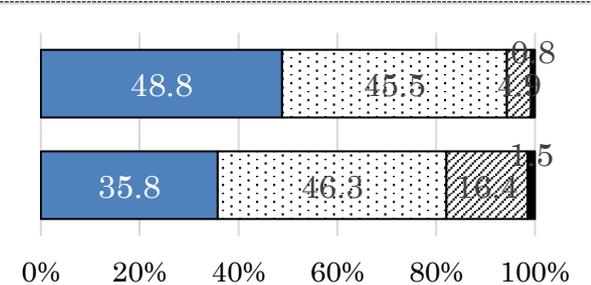
感染症対策の観点から、福祉体験を行う機会を作ることができなかった。現在は、上級生が下級生を指導する機会を通じて、思いやりの心の育成を図っている。コロナ感染が落ち着き次第、福祉体験的な機会を再構築したい。

④基本的な生活習慣を身に付け、規律ある集団行動をとることができている。



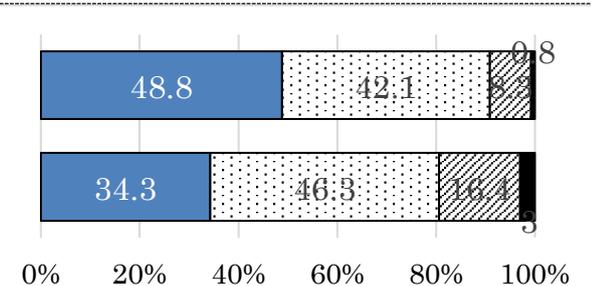
生徒、地域・保護者共に高い肯定的評価を得た。特に、生徒については肯定的評価が95%に達した。各学年の生活指導により、授業規律が保たれ、トラブルなども未然に防ぐことができている。「規律正しい集団行動と適切な個人での判断を通して、自己指導力を高めよう」というスローガンで1年間生活指導を行ってきた結果として今後も継続していく。また、保健体育の授業における毎時間の横断的な集団行動の取り組みも、この評価に関連していると考えられる。本校の特色として、継続していきたい。

⑤1単位時間の学習事項が分かり、主体的に学習に取り組むことができる。



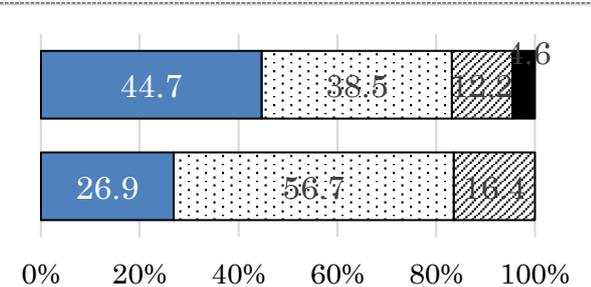
授業の「ねらい」を明示し、生徒にとって分かりやすく、主体性をもてる授業づくりを進めている。また、教材教具の工夫をし魅力のある授業を目指している。取組が保護者の方まで届くよう、学校だよりや公開日などでどのような授業を行っているのか発信していきたい。

⑥学習内容に対して、必要に応じて指導や助言を得ることが出来る。



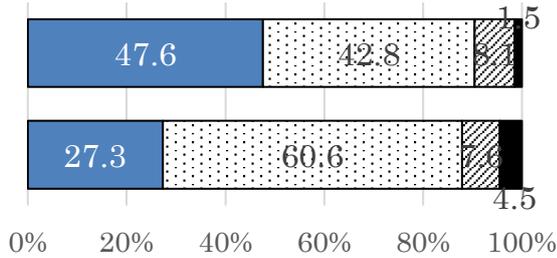
授業の最後に学習内容を振り返る時間を設けるなど、授業の中で十分理解できなかった部分を質問できる場を設定するよう試みている。しかし、他の生徒がいる場面では質問しにくいと感じている生徒や、自分がどこでつまづいているかが分からない生徒もいることから、指導や助言にさらなる改善を進めていきたい。

⑦自学自習ノートやタブレット端末を活用して自主的に学習に取り組んでいる。



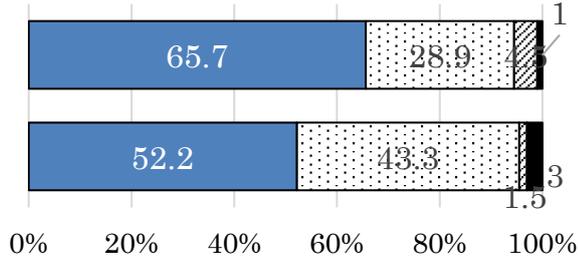
自学自習ノートやタブレットは主に家庭学習として活用している。多くの生徒は主体的に取り組むことができているが、課題を提示しないと学習に取り組めない生徒も一部いるので、どのような学習を進めればよいのか指導をしていく必要があると感じている。

⑧必要に応じて、補充指導を受けることができる。



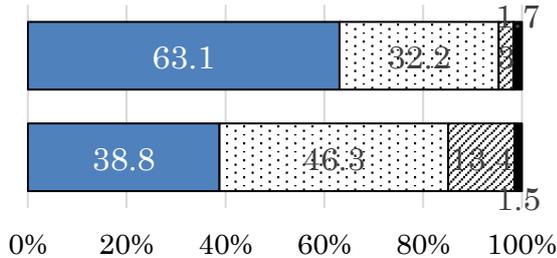
地域未来塾や夏季休業中の補習教室等を開催したが、参加者は限定的であった。評価の結果から、取組の周知が不十分だった可能性もあると考えられる。必要に応じて補充指導を行う用意を今後も継続する。併せて、どのような状況の時に、学習内容の再確認が必要なのかを知らせるために、評価の基準も適宜示していきたい。

⑨健康の保持・増進や感染症対策を行っている。



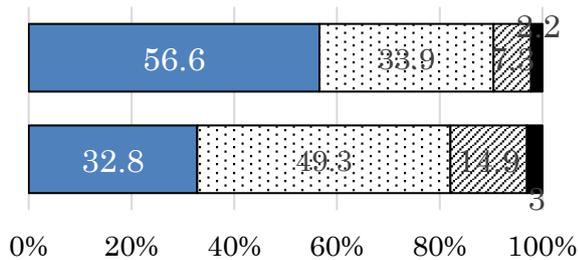
特に生徒から高評価となった。感染症対策として、生徒自身も保健委員を中心に換気や加湿、手洗いの励行を進めている。また、健康の保持増進の一環として、給食をしっかりと食べるといった呼びかけを校内で行っている。共用部分の消毒など、感染症対策を今後も継続していく。

⑩基礎的な体力や運動に親しむ態度が向上している。



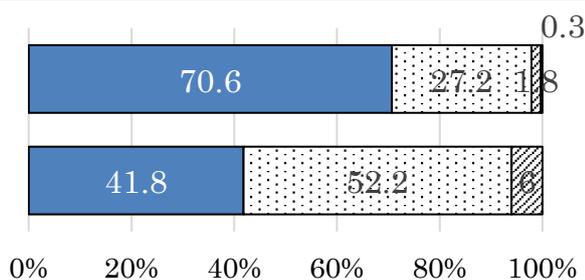
男女共習の授業を実施し、技能習得や勝敗にこだわらない生涯にわたってスポーツに親しむ態度を育成している。自分にとってどのような運動が適しているのか、自分の体力に合わせた運動などを選択することや性差や体力レベルの違いにかかわらずどのようにしたら楽しく運動ができるのかを考える授業を実施している。また、体育理論や保健分野の授業の中で、運動と健康についての学習や様々なスポーツへの関わり方を学んでいる。

⑪自分に合ったスポーツライフについて考えることができる。



運動することの楽しさを実感できる授業作りを意識して取り組んでいる。基礎体力の向上のために毎授業で共通のウォーミングアップを実施したり、教え合う場の設定を多く取り入れたりすることで仲間と共に運動に親しむことによって得られる達成感や充実感を味わえるようにしている。また、マ스ゲームやダンスなど学校全体として特色ある活動を積極的に取り入れている。

⑫避難訓練や安全指導を通じて、危険を回避する意識が向上している。



生徒からは肯定的評価が 97.8%と非常に高い評価を得た。毎月、段階に応じた避難訓練を実施し、振り返りや座学での避難訓練を行ってきた結果だと考えられる。実際に、弱い地震が起こった際は、生徒同士が地震！と伝え合い、一斉に机の下に潜ったり、ダンゴムシのポーズをとったりすることができている。現在の、意識を維持したまま、地震以外の緊急時でも対応できる備えを身に付けさせたい。ま

	<p>た、中学生が直面している SNS トラブルの啓発もセーフティ教室や情報モラル教室で取り上げていく。</p>															
<p>⑬いじめ等の対応について、小学校との連携は十分に行われていると感じることができる。</p>																
<table border="1"> <caption>Data for Item 13</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Segment 1</th> <th>Segment 2</th> <th>Segment 3</th> <th>Segment 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Top</td> <td>46.7</td> <td>40.6</td> <td>8.9</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>Bottom</td> <td>28.8</td> <td>59.1</td> <td>10.6</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Segment 1	Segment 2	Segment 3	Segment 4	Top	46.7	40.6	8.9	3.8	Bottom	28.8	59.1	10.6	1.5	<p>肯定的評価は生徒、地域・保護者共 85%を超えるものの、他の質問に比べるとやや低い傾向にある。本校では都が定めている年3回のふれあい月間のアンケートに加え、生活アンケートやキャリアパスポートを通して、悩みを相談できる機会を作っている。小学校時代からいじめなどが続いている場合は、小中一貫の取り組みを活かして情報交換を行っている。また、生活指導担当者会議においても、近隣小学校との情報交換を行っている。今年は、例年ほどの小中の取り組みができなかったため、今後は、更に、連携を密に行い、その活動をきちんと発信していく必要がある。</p>
Category	Segment 1	Segment 2	Segment 3	Segment 4												
Top	46.7	40.6	8.9	3.8												
Bottom	28.8	59.1	10.6	1.5												
<p>⑭必要に応じて、教育的な相談をし、支援を受けることができる。</p>																
<table border="1"> <caption>Data for Item 14</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Segment 1</th> <th>Segment 2</th> <th>Segment 3</th> <th>Segment 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Top</td> <td>51.7</td> <td>41.4</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Bottom</td> <td>32.3</td> <td>60</td> <td>9</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Segment 1	Segment 2	Segment 3	Segment 4	Top	51.7	41.4	2.6		Bottom	32.3	60	9	1.5	<p>学校評価の結果から、学校全体で相談しやすい雰囲気や関係づくりをしていくことが必要であると感じる。日頃からの関係づくりを大切にしていきたい。より専門的な相談先として校内では SC や心のふれあい相談員への相談もあるが、相談室の様子がしっかりと伝わっていないのではないかと考えられる。定期的に相談室だよりを発行しているが、より多くの方に相談室だよりを目を通してもらうため、今までのホームページ掲載に加え、紙での発行も検討する。</p>
Category	Segment 1	Segment 2	Segment 3	Segment 4												
Top	51.7	41.4	2.6													
Bottom	32.3	60	9	1.5												
<p>⑮地域ボランティア活動を行う機会が十分にあった。</p>																
<table border="1"> <caption>Data for Item 15</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Segment 1</th> <th>Segment 2</th> <th>Segment 3</th> <th>Segment 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Top</td> <td>41.8</td> <td>39.7</td> <td>13.2</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>Bottom</td> <td>22.4</td> <td>62.7</td> <td>13.4</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Segment 1	Segment 2	Segment 3	Segment 4	Top	41.8	39.7	13.2	5.3	Bottom	22.4	62.7	13.4	1.5	<p>社会状況から地域ボランティア活動を行う機会を得ることができなかった。学校周辺の清掃や、緑化活動にとどまったことは、学校としても残念であった。一方で、数少ない機会に積極的に参加した生徒からは、前向きな意見が多く寄せられた。本校の園芸部による緑化活動は、学校レガシー2020 ボランティアとして、東京都教育委員会からも認められている。今後も継続させていきたい。</p>
Category	Segment 1	Segment 2	Segment 3	Segment 4												
Top	41.8	39.7	13.2	5.3												
Bottom	22.4	62.7	13.4	1.5												
<p>⑯英語検定や漢字検定を受検したり地域を学んだりする機会は十分にあった。</p>																
<table border="1"> <caption>Data for Item 16</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Segment 1</th> <th>Segment 2</th> <th>Segment 3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Top</td> <td>69.8</td> <td>23.2</td> <td>7.1</td> </tr> <tr> <td>Bottom</td> <td>59.7</td> <td>32.8</td> <td>7.5</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Segment 1	Segment 2	Segment 3	Top	69.8	23.2	7.1	Bottom	59.7	32.8	7.5	<p>年間を通じて英語検定・漢字検定を実施し、多くの生徒が受験機会を得ることができた。公費からの補助金については、区教育委員会が行っている英検の検定料の補助の利用者も多い。今後も、区の制度を周知し、英語検定や漢字検定の受験機会を確保する。また、昨年度より1学年の総合的な学習で「練馬調べ」に取り組むことにより、地域を学ぶ機会が増えていると考える。</p>			
Category	Segment 1	Segment 2	Segment 3													
Top	69.8	23.2	7.1													
Bottom	59.7	32.8	7.5													

<p>⑰生徒の実態に応じた学年・学級経営が進められている。</p>	<p>年度当初に、小学校からの聞き取り調査や前年度までの生徒の様子に基づいて、学年・学級経営計画を作成し、適時見直しながら学年・学級経営を進めている。実施できなかった行事や取組もあるが、次年度以降も生徒の実態に応じて、全体の指導方針に基づいて経営を進めていく。</p>
<p>⑱学習内容は分かりやすく、工夫して指導されている。</p>	<p>学校評価とは別に行っている生徒授業評価アンケートでも高い評価を得ている。今年度は、年間を通じて1単位時間ごとのねらいや活動を明確にしながら授業を行ってきた。その様子を公開する機会が十分になかったために、保護者・地域の皆様からの評価が低くなった可能性がある。授業改善や指導方法の工夫については、引き続き研究を進める。</p>
<p>⑲体罰や個人情報の流出等を含めた事故防止は適切に行われている。</p>	<p>体罰や個人情報の流出など、サービス事故防止に向けた研修会を実施し、事例を基に検証を行っている。繰り返し校内の個人情報保護体制を確認し、現在は安定して運用することができている。今後も事故の再発防止に向けて、教職員一同の意識向上に努めていく。</p>
<p>⑳教員間の情報の共有は適切に行われている。</p>	<p>生徒、地域・保護者共に高い肯定的評価を得た。本校では、管理職、学年主任、分掌主任が毎朝情報共有のための会議を行っており、特に重要度の高い事案について、この会議で検討し、対応をしている。また、毎週の生活指導部会では生徒情報を中心に情報共有を行い、全校の生活指導の方針を決めている。緊急時や、すべての生徒に伝えるべき事案が起きた際は、区が運用するPC上の校内掲示板を利用し、正しく情報を伝達するようにしている。今後も細やかな情報共有を行いたい。</p>

【主な自由意見から】

<p>○給食の時間が短く、とりあえず口にいれるという状況のようです。</p>	<p>準備時間を確保するために、授業終了時間を厳守するなど工夫を行っています。本件については、毎年検討していますが、学校生活全体の時間を想定する中で、効果的な改善策が見つかっていないのが現状です。こうしたご意見をいただいたことを、再度認識し、給食時間中の生徒の様子を観察し、検討材料とさせていただきます。</p>
--	--

<p>○単元テストを行うことで、期末考査の範囲は変化するでしょうか。また、単元テストの実施方法に課題があると感じています。</p>	<p>単元テストは、その単元毎の学習状況を確認するための取組です。そのため、期末考査の試験範囲に影響はありません。中間考査がない分、試験範囲が広がりますので、計画的に学習する必要があります。</p> <p>単元テストの実施方法については、12月以降、改善しております。基礎学力の向上が確認されていますので、引き続き、実施方法を工夫します。</p>
<p>○マスクの着用について。</p>	<p>校内でのマスク着用につきましては、「感染予防の観点から賛成」「免疫力低下の恐れがあり反対」など、複数のご意見をいただいています。本校では、区教育委員会等のガイドラインに従って、今後も運動時にはマスクを外して良いこと助言するなどの対応を継続します。</p> <p>個々の生徒の実態もありますので、ご不安な点につきましては、養護教諭に直接ご相談をお願いします。</p>
<p>○クロームブックをもっと活用してほしい。クロームブック上で課題ができていることが連絡されていなかった。</p>	<p>毎日の健康記録や持ち物の連絡などに活用しています。授業時間内でも使用していますが、こうしたご意見があったことを共有し、生徒の学力向上のために、効果的に活用できるよう取組を進めてまいります。</p> <p>課題の連絡が不徹底であったとのこと、申し訳ありませんでした。状況を伺い、改善したいと思っておりますので、管理職まで直接ご連絡ください。</p>
<p>○生徒の自主性の育成について。</p>	<p>自主性や主体性の育成について、「学校の取組が効果的なので継続してほしい」「生徒に任せすぎている」など、双方の意見をいただいています。</p> <p>いただいたご意見の内容を精査し、次年度に向けて職員間で共有させていただきます。</p>
<p>○配布物の一部が配信に変わり、便利になったが、読まなくなったものもあるので、朝読書の時間を活用してはどうですか。</p>	<p>昨年度の学校評価を受けて、学校便りなど一部の配布物を配信にしています。朝読書で活用するというご提案は、具体的で、ありがたく思っています。読書を楽しみにしている生徒もいるので、図書担当と相談し、新年度に向けて検討します。</p>

自由意見では、他にも様々なご意見をいただいております。

次年度は、保護者や地域の皆様に、自由に行事や授業の様子を見ていただく機会が増えることを私たち教職員も切望しています。

本校の学校経営計画では、「学び考える学校」という言葉を冒頭に掲載しています。生徒・保護者・地域の皆様の声も「学び」「考える」機会として、大切にしていきます。

学校に足を運ぶことが出来ない中で、不安に思うこともあると思います。学校評価は年間1回の実施となっておりますが、お気づきの点があれば、適宜学校にご連絡をいただければと思います。

